



地域おこし協力隊活動報告



例年、厚岸町の地域おこし協力隊が1年間の活動内容を発表する『地域おこし協力隊活動報告会』を開催していますが、今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、町民の皆さんを招いての報告会は行わず、広報誌掲載での報告とします。

●問い合わせ／政策調整係

林業でまちを盛り上げる活動

さくら さくのすけ
佐倉 咲之介 さん

出身：北海道札幌市（令和3年9月活動開始）

活動拠点：厚岸町森林組合



皆さんこんにちは、地域おこし協力隊の佐倉咲之介です！

今年の活動報告会は、僕が地域おこし協力隊に採用されてから初めての報告会になる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となりました。とても残念ですが、次回、直接皆さんの前で発表できることを楽しみにしております。

1年目の活動目標は、『厚岸の魅力を情報発信するとともに、林業という仕事を若い人達に知っていただく』ことをテーマに、活動してきました。厚岸町のおいしい食べ物を食べたり、有名な観光地を巡って楽しみ、その様子をFace bookにて投稿しています。ぜひ町民の皆さんにも見ていただきたいです。

これからも厚岸の魅力を情報発信していき、若い人達もこの厚岸に住みたくするような投稿をしていきたいと思います。

森林組合での活動は、夏に森林調査、秋に苗木の植え付け作業、冬には枝打ち作業や立木の伐木作業が主な活動となります。

枝打ちは、立木の一番下の枝から上に2mから4mまでの高さまでの枝を、1本1本手のこで切り落とす作業になります。枝の切り残しや、ふしは出ていないかなど、注意しながら作業を行います。

伐木作業については、僕はまだチェーンソーの扱いに不慣れなため、先輩方の指導の下行っています。

もうすぐ1年目が終わります。林業の技術を学ぶため、今は現場に付いていくことで精いっぱいではありますが、上司や先輩方の教えを真摯に受け止め、日々スキルアップを目指していきたいと思っています。



▲森林調査



▲枝打ち作業



▲伐木作業